



Kado 想いが伝わる生活道具の店

kado.marujuu.jp

🐦 kado\_shinonoi 📘 kado.shinonoi

# Clasino Report

## 01

丸十界隈の賑わいを通じて  
篠ノ井の暮らしとまちを考える  
Clasino Project のレポート。

[clasinoreport.blogspot.jp](http://clasinoreport.blogspot.jp)

これまでの ClasinoWorkshop。



想いが伝わる生活道具の店「Kado (カド)」をオープンするため、丸十の「角」と呼んでいた倉庫を改修。Facebook を中心にさまざまな人にお声がけして作業を行いました。大学生だけでなく、社会人や地域の方も参加。時には夜中までかかった作業も・・・4月26日のオープン前々日の午前中まで改修しているというハプニングに見まわれながらも、なんとか無事にオープンすることができました。改修工事の様子は Facebook ページにて公開しています。(facebook.com/kado.shinonoi)

ClasinoWorkshop04 準備中。



篠ノ井駅前の立体模型化のプロジェクトが進行中。その第一弾ワークショップとして、篠ノ井駅前周辺のまちあるきと、立体模型で再現するため家やお店など建物の調査を行います。詳しくは Clasino Report ([clasinoreport.blogspot.jp](http://clasinoreport.blogspot.jp)) にて。

ClasinoSupporter 募集中。

Clasino Project のサポーターグループ Clasino Supporter を募集しています。

クラシノサポーターは店舗改修やワークショップのお手伝いなど、人手が必要な際にお声がけしています。

篠ノ井の方はもちろん、他地域の方や学生の方も参加お待ちしております。clasino.ws@marujuu.jp まで。

ClasinoProject member



# Clasino Project?

篠ノ井駅前通りと北国街道。新しい道と歴史ある通りが交差するちょうど角、「丸十」界隈の賑わいを通じて、「暮らし」と「まち」を考えるプロジェクト。人と人が新しくつながり、楽しく、心地よい暮らしの実現を目指しています。

かつてこの場所には銭湯がありました。そこはお客様の会話がBGMとなった社交場として、地域をつなぐコミュニティとしての役割を果たしてきました。これからも、まちに住む誰もが訪れることができ、日々の中で小さな幸せを実感できる場所をつくりだしたいと考えています。生活のさまざまなシーンを豊かにし、地域のコミュニティを再生してよりよい社会と幸せな生活環境を築けたら、次の世代の子どもたちに残せる「まち」ができるかもしれません。3月からスタートしたClasino Project。想いが伝わる生活道具の店「Kado」、立ち飲みハル「食堂(仮)」の改修工事に引き続き「篠ノ井駅前通り立体模型制作」や「旧信金改修ワークショップ」等を計画進行中です。



プロジェクトリーダー 久保田盛雄



## ⊕ 丸十 marujuu まちの円居 食の団樂

仕事のお仲間、ご友人、ご家族との大切な時間、ハレの場に。完全予約の個室でゆっくり語りお寛ぎください。旬の素材、信州黄金シャモをご用意してお待ちしています。



## 福住

かつてオーナー一家も住んでいたという大正時代の建物。今後どのように使っていくかは未定。アイデアなどあれば、是非お寄せください。



## Kado

想いが伝わる生活道具の店

うつわや古家具など、作り手や今までの使い手の想いが伝わる生活道具が揃う店。また、「Kadoのちいさなもよおし」として、子どももおとなも楽しめるワークショップを開催していきます。



## 食堂(仮)

気軽に寄って頂けるよう改修工事を行い、今後イベントや地域の催し物の時に、お酒が飲める場所、ふらっと立ち寄れる場所として活用していきます。



## 旧信金

住む人も、訪れる人も交流できる学びの場。篠ノ井の芸能や産業を知るイベントや、さまざまな講師を招いての講演会を開催し、篠ノ井のまちに学びの舞台を展開していきます。現在はワークステーションとして活用中。